

県立勝田中等教育学校【総合的な学習の時間計画】(令和8年度)

学校の教育目標

グローバルな視野と起業家精神を兼ね備え、自ら人生を切り拓くとともに、「地域」と「世界」をつないで地域創生に貢献するグローバルリーダーを育成する学校 <育てたい生徒像>			
1. 主体的な学びを通して、知識・技能を活用することができる生徒	2. 探究的な姿勢で、新たな創造をすることができる生徒	3. 豊かな人間性にあふれ、多様な人々と協働することができる生徒	4. 個々の夢の実現に向けて、挑戦し続けることができる生徒

総合的な学習の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様性の容認や批判的思考力、情報リテラシーなどこれからの社会に必要な資質能力を身に付けた生徒。</li> <li>・すべての教科・科目にわたって、自ら課題を見つけ計画的に学習できる自律的な生徒。</li> <li>・アイデンティティを確立し、他者と相対化された自己と向き合える自己肯定的な生徒。</li> </ul> <p><b>【育成する資質・能力】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界や地域の特色や課題について積極的に学ぼうとする意欲をもつ。</li> <li>・探究活動を通して、課題の発見や解決に至る「見方・考え方」や、課題を解決するために必要な知識、情報収集や分析等に必要な技能を身に付ける。</li> <li>・課題を発見し解決する過程の中で、様々な人々と協働しようとする態度や、解決に向けて話し合ったりするコミュニケーション力を身に付ける。</li> <li>・探究活動を通して、自己の在り方生き方を考え、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探究の過程で必要となる基本的な知識や技能を習得できているか。</li> <li>(例) 活動のまとめり毎に理解した内容などをまとめたポートフォリオを作成させる。</li> <li>・探究において、自分の考えを効果的に表現しながら、多くの異なる価値観を持つ人々と協働することができているか。</li> <li>(例) グループワークやフィールドワークなどの様子を観察する。</li> <li>・探究の過程を通して、課題の発見や解決に向けて自律的に取り組み、社会に参画しようとする態度が見られるか。</li> <li>(例) レポートやプレゼンテーションなどを評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体的障害の不利にならないよう、多面的な評価を行う。</li> <li>・様々な特性を持った生徒一人ひとりに合わせた柔軟な指導を行う。</li> </ul>

各学年における主な取組内容

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<p>【地域探究ゼミ】・「ひたちなか市の魅力発見」をテーマに探究活動を行い、ポスター・スライド作成及び発表を行う。</p> <p>【GLOBAL COMPETENCE PROGRAM (GCP)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人講師との TT によるオールイングリッシュの授業(週1コマ、年間30コマ)。クラスごとに行い、リーダーとして求められる基本的資質・技能を習得する。</li> </ul> <p>【その他の活動】・起業家や研究者など多様な講演を聞き、自らの課題意識や行動が社会貢献にどうつながるか考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未来探究室と年次が協力した指導体制。</li> <li>・企業(ISA)と連携した通年の GCP 実施。</li> <li>・外部講師を招聘しての講演会。</li> <li>・大学生によるティーチングアシスタントの活用。</li> <li>・「未来探究コンソーシアム」を通じた近隣企業、自治体、大学、外部団体との連携。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域をフィールドに、課題発見・情報収集および分析</li> <li>・まとめ等の探究活動の基礎的スキルを身に付けた生徒。</li> <li>・基礎的なプレゼンテーションの技法を身に付けた生徒。</li> <li>・自己や他者、世界の在り方を学び、グローバルコンピテンスを身に付けた生徒。</li> </ul>
2年	<p>【地域探究ゼミ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひたちなか市の課題解決」をテーマに課題を設定し、インタビュー等を通じて情報を収集・分析、スライドにまとめ解決策を提案する。</li> <li>・10月に職場体験活動を実施。事前・事後指導を充実させ、自らのキャリア形成について思考を深める。</li> </ul> <p>【GLOBAL COMPETENCE PROGRAM (GCP)】・1年次から継続のオールイングリッシュ授業(週1コマ、年間30コマ)により、多様な価値観を認め合うコミュニケーション能力を養う。</p> <p>【その他の活動】・起業家や研究者の経験談から探究の意義や楽しさを学ぶ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未来探究室による主導および各外部団体との連携。</li> <li>・職場体験における地域企業や事業所との連携。</li> <li>・企業(ISA)との連携、大学生ティーチングアシスタントの活用。</li> <li>・WWL 拠点校としての国内外の大学・企業・国際機関等との協働。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアやグループで協働し、多様な価値観を認め合うコミュニケーション能力を身に付けた生徒。</li> <li>・実社会(職場体験等)を通じて、働くことの意義や自身の適性、将来のキャリアについて考えられる生徒。</li> </ul>
3年	<p>【地域探究・修学旅行】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月の修学旅行を軸に、奈良・京都をフィールドとした地域探究を、これまでの手法を生かして進める。</li> </ul> <p>【夢探究ゼミ(9月以降)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル、起業家、サイエンス、プログラミングの4つのゼミから1つを選択し、テーマを設定して探究。成果を3月の中高合同「探究フェス」で発表する。</li> </ul> <p>【GLOBAL COMPETENCE PROGRAM (GCP)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間のまとめとして、英語を積極的に使い、英語による自己表現力を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未来探究室、学年、外部団体の強力な連携。</li> <li>・「探究フェス」を通じた高校(後期課程)の生徒・教員、外部参観者との連携。</li> <li>・修学旅行先(奈良・京都)の現地関係機関や専門家との連携。</li> <li>・WWL 拠点校としての先進的カリキュラムの実践。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりの興味関心を広げ深める探究を通じ、自己の在り方</li> <li>・生き方を見つめ、将来のキャリア形成につなげていける生徒。・将来の自分を想像し、そこから逆算して今努力すべき事に気づき、自ら学ぶことのできる自立した生徒。</li> </ul>

様式 1 - 1